

報道機関関係者各位

令和6年産さくらんぼ作柄の補完調査結果

令和6年産さくらんぼ作柄調査（5月21日公表）について、5月30日～5月31日に補完調査を実施したところ、その結果は以下のとおりです。

1 結果の概要

- 【予想収穫量】 変更なし（予想収穫量 12,100トン）
- 【収穫盛期】 作柄調査結果の公表時より2日程度早まる見込み
- 「佐藤錦」：6月11日～17日頃（前回公表 6月13日～17日頃）
- 「紅秀峰」：6月18日～25日頃（前回公表 6月20日～25日頃）

2 生育の概況

(1) 着果と果実肥大の状況

- 主力品種の「佐藤錦」は、5月中旬以降に適度な降雨があったことから肥大は順調に進んでいる。
- 補完調査時の短果枝当たりの着果数は、作柄調査時と概ね同等で、実止まり期以降の果実の落果（生理落果）は少ない。
- 5月28日、29日、31日に降雨があり、雨除け施設のない露地の「佐藤錦」等で一部裂果がみられるものの、雨除け栽培での裂果は少ない。

(2) 収穫期の見込み

- 収穫盛期は「佐藤錦」、「紅秀峰」ともに平年より7～9日早く、前年より2日程度早い見込み。

■ 収穫期の見込み

佐藤錦				紅秀峰	
（露地）		（雨よけ被覆）			
始期	盛期	始期	盛期	始期	盛期
5/27	6/3 ～6/6頃	6/8頃	6/11 ～6/17頃	6/16頃	6/18 ～6/25頃

3 今後の対応等

- 高品質な果実の生産に向け、適切な着色管理や適期収穫、果実品質を重視した厳選出荷の推進について指導を徹底する。

(参考) さくらんぼ作柄調査 補完調査の概要

着果・肥大状況：県内の主産地の15園地において調査（5月30日～31日）
（作柄調査の48園地から選定）

裂果の発生状況：主産地の農業技術普及課による確認調査（5月30日～31日）

【問合せ先】

山形県さくらんぼ作柄調査委員会事務局
（山形県農林水産部 園芸大国推進課内）
課長補佐（果樹振興担当） 伊藤 祐幸
TEL：023-630-2453
【報道監】 農林水産部次長 高橋 和博